

平成 13 年度事業報告

平成 13 年 4 月 1 日から
平成 14 年 3 月 31 日まで

1. 平成 13 年度定期総会

平成 13 年 5 月 17 日金沢市において、平成 13 年度定期総会を開催した。

- ・第 1 号議案 : 平成 12 年度事業報告および決算承認の件
- ・第 2 号議案 : 平成 13 年度事業計画案審議の件
- ・第 3 号議案 : 北陸経済連合会会則および会費徴収規程の改定ならびに平成 13 年度収支予算案審議の件
- ・第 4 号議案 : 役員改選の件

その結果、第 1 号議案、第 2 号議案、第 3 号議案とも原案通り承認可決、第 4 号議案では、山田圭藏会長が再選、理事・監事についても選任された。

また、総会中に臨時理事会を開催し、役員・参与についても委嘱された。

総会終了後、作家・経営評論家 江坂 彰氏の「不況に生き残る経営戦略」と題する特別講演を行った。

2. 役員会等

- (1) 正副会長会議
第 6 回から第 7 回までの計 2 回開催した。
- (2) 常任理事会
第 285 回から第 287 回までの計 3 回開催した。
- (3) 理事会
第 72 回から第 73 回の計 2 回開催した。
- (4) 参与会
第 93 回の 1 回開催した。

3. 事業活動の概要

- (1) 委員会活動等
 - 総合対策委員会
 - ・平成 9 年に策定した「21 世紀ビジョン」の理念を掲げつつ、今日までの社会資本整備等の状況変化を踏まえ、14 年 1 月、2005 年までの地域の近未来像の実現を期した「中期アクションプラン」を策定した。
 - 広域連携委員会
 - ・三県商工労働部長との「北陸広域連携懇話会」をベースとして、当面「利家とまつ」を起爆剤とした広域観光の推進について取り組むことを申し合わせた。

- ・北海道、(社)東北、北陸の三経連共同で「地方分権改革の推進に向けて」調査・研究を行い、地方分権を通じた地方の自立の実現に向けた施策について提言し、公表するとともに関係機関に陳情した。

社会基盤整備委員会

- ・平成11年度から北陸における情報流通基盤について調査・研究を行っており、今年度は「 - 北陸の - 次世代ネットワーク等の活用」に関する報告書を取りまとめた。 [委員会：1回、専門委員会：4回]
- ・「高速交通体系完成後の北陸における公共交通の在り方」を調査・研究するため、政策投資銀行とともに研究会を発足させ、検討中。
- ・「東海北陸自動車全線開通後の北陸の人・物流の影響」について、政策投資銀行とともに研究会を発足させ、検討中。

産業開発委員会

- ・広域観光の振興に関して、広域的なエリアを視野に入れた広域観光事業推進の調査・研究を、専門委員会のもと進め、5月に「北陸広域観光振興策 - 北陸広域観光へ - 」の提言ならびに「北陸広域観光モデルコース55」を策定。 [専門委員会等：2回]
- ・日本政策投資銀行、北陸広域観光推進協議会との共催で、「国際観光セミナー」の開催。

(2) 北陸 STC 事業

- a. 登録会員の獲得に注力し、平成14年3月末現在登録会員数は300。
- b. 「北陸 STC サロン」の開催（第1～第4回の発表件数累計46件、参加者740名）
 - ・第1回；平成13年4月、金沢市で開催。発表案件16件。参加者数150名。
 - ・第2回；平成13年8月、富山市で開催。発表案件13件。参加者数180名。
 - ・第3回；平成13年10月、福井市で開催。発表案件9件。参加者数180名。
 - ・第4回；平成14年2月、金沢市で開催。発表案件8件。参加者数230名。

(3) 会員懇談会

北陸の当面する諸課題についての意見交換、情報提供、ならびに会員相互の交流を深めることを目的として、下記の通り各県において会員懇談会を開催した。当連合会の事業について中間報告を行い意志疎通の強化を図った。

福井地区 会員懇談会（平成13年10月26日）

- ・特別講演「北陸技術交流テクノフェア2001」主催行事に参加
 演題：「企業におけるIT革命
 変わるものと変わらないもの」
 講師：富士電機(株)取締役会長
 加藤 丈夫 氏

石川地区 会員懇談会（平成13年10月11日）

- ・特別講演 演題：「21世紀の国土づくり
新しい発想と役割分担」
講師：国土交通省顧問
木下 博夫 氏

富山地区 会員懇談会（平成13年11月16日）

- ・特別講演 演題：「世界同時不況の下における今後の日本経済」
講師：ロイタージャパン日本語版編集長
牧野 義司 氏

新春経済懇談会（平成13年1月18日）

- ・特別講演 演題：「最近の金融経済動向について」
講師：日本銀行金沢支店 支店長
鈴木 茂 氏

（4） 他連合会との連携強化（開催月順）

三経連経済懇談会

平成13年7月9日富山県宇奈月町において、北陸経済連合会が幹事となり、北海道、(社)東北、北陸の三経連による第6回経済懇談会を開催した。

今回は「21世紀における経済社会の構築」を基本テーマとして、同志社大学大学院 新川教授による「地方分権と構造改革」と題する記念講演を行った後、「地域の現状と課題」「産業新生への取組み」について意見交換を行い、その結果を次のとおり、決議に取りまとめた。

- a．自立的な景気回復を促す経済対策の早期実施
- b．地域経済の自立と発展を支える社会資本整備の促進
- c．実効のある地方分権の推進
- d．産業新生を支援する諸施策の推進
- e．広域交流圏形成の推進

この決議については、8月21日、参加の各経済連合会の会長及び専務理事と共に、政府及び自由民主党等の首脳に直接要望を行った。

中部経済連合会との懇談会

平成13年8月29日名古屋市において、(社)中部経済連合会との第24回経済懇談会を開催した。

今回は「産業競争力の強化に向けて」、「中央日本広域国際交流圏の形成に向けて」および「行政改革の推進と地方分権の実現に向けて」をテーマに意見交換し、その結果を次のとおり、共同声明に取りまとめ内外に公表した。

- a．「構造改革」の断行による日本経済の再生
- b．産業競争力の強化に向けて
- c．交流圏域の創出に向けた社会資本整備の推進

d．行革・地方分権の推進による自立型地域社会の形成

西日本経済協議会

平成13年9月6日大阪市において、(社)関西経済連合会が幹事となり、第43回西日本経済協議会総会が開催された。

今回は、「日本経済の新生と活力ある地域の創造 西日本からの提言」を統一テーマに討議を行い、その結果を次の4つを柱に、決議を取りまとめた。

- a．景気悪化への機動的対応
- b．経済活性化のための構造改革
- c．国から地方への構造改革
- d．活力ある地域創造のための重点課題

この決議については、10月10日、参加の各経済連合会の会長及び専務理事と共に、政府並びに自由民主党等の首脳に直接要望を行った。

経済団体連合会との懇談会

平成13年11月8日富山市において、経済団体連合会との第28回北陸地方経済懇談会を開催した。

今回は「構造改革の推進と北陸地域の発展に向けて」を基本テーマとし、「北陸経済の現状と課題、産業経済活性化のための取組み、環日本海経済交流の推進、社会基盤の整備促進」などについて、意見交換した。

その結果、北陸新幹線、高規格幹線道路など国の根幹に係る社会資本整備の促進を共に推進していくことで意見の一致をみるとともに、経団連から、北陸S T C事業、広域観光の推進など、北陸の特長を生かした地域づくりへの取組みに理解が示された。

関西経済連合会との懇談会

平成13年11月30日大阪市において、(社)関西経済連合会との第22回経済懇談会を開催した。

今回は「構造改革の断行と関西・北陸の取組み」を基本テーマとし、「交流・連携を活性化する取組み、地域経済再生に向けた取組み」について意見交換した。

(5) 行政当局との意見交換・連携強化(開催月順)

中部・近畿両経済産業局との懇談会

平成13年4月5日金沢市において、第8回中部・近畿両経済産業局との懇談会を開催した。

今回は「21世紀にふさわしい地域づくりについて」を基本テーマとして、新産業創出への取組み、広域観光への取組み、環日本海経済交流の推進などについて意見交換を行った。

この結果、北陸S T C事業と経済局の新施策「北陸ものづくり創生プロジェクト」の連携および環日本海経済交流の着実な推進のため

「第三回北陸・韓国経済交流会議」実施に向け、連携を図ることが確認された。

北陸総合通信局との懇談会

平成 13 年 8 月 1 日金沢市において、第 1 回北陸地域情報通信懇話会を開催した。

北経連からは、平成 13 年度事業計画や基盤整備委員会における調査研究、北陸 STC 事業の紹介を行い、北陸総合通信局からは情報通信分野の最近の動向や北陸管内での取組み等について説明があり、これらについて意見交換を行った。

北陸・近畿両地方整備局との懇談会

平成 13 年 9 月 13 日福井市において、第 9 回北陸地域懇話会を開催した。

北経連からは、事業計画や北陸 STC 事業の紹介を行い、北陸・近畿両地方整備局からは、「北陸の地域づくり戦略」や平成 13 度の主要事業、平成 14 年度予算概算要求について説明がなされ、その上で、北陸地域の高規格幹線道路整備などについて意見交換を行った。

(6) その他関係方面との連携強化(主な共催行事)

・「北陸技術交流テクノフェア 2001」(第 12 回)

平成 13 年 10 月 26 日～27 日、福井県産業会館などにおいて開催され、支援した。

・「北陸 - ふるさと新発見・環日本海フェア」(第 12 回)

平成 13 年 11 月 24 日～25 日、サンドーム福井において開催され、支援した。

・「産官学セミナー」

平成 13 年 11 月 29 日、金沢市において、(社)中部開発センターの主催、北経連共催、金沢商工会議所後援により、「地域における産官学連携のあり方を探る」をテーマとした産官学セミナーを開催した。

・「中部産学官連携サミット」

平成 13 年 12 月 15 日、名古屋市の産業技術記念館において、内閣府、日本学術会議、中経連、北経連の主催により中部産学官連携サミットを開催した。

・「国際観光セミナー」

平成 14 年 1 月 29 日、金沢市において、日本政策投資銀行北陸支店、北陸広域観光推進協議会と共催で、「北陸における国際観光活性化対策について」をテーマとした国際観光セミナーを開催した。

(7) 北陸イメージアップ推進会議の活動

北陸地域のイメージアップを図るため、下記の諸事業を行った。

北陸イメージアップ推進会議ホームページのリニューアル

都市圏での北陸 PR イベントの実施

・平成 13 年 9 月 1 日～2 日、東京お台場のアクアシティお台場内アクアアリーナにおいて、北陸三県のパネル展示、パンフレットの配布、北陸に関するクイズ大会等を実施、北陸の PR を行った。

旅行ガイド「じゃらん」(発行：リクルート)北陸編 裏表紙に広告掲載
北陸地球塾キャンペーンへの協賛

- (8) 北陸国際投資交流促進会議の活動
北陸地域への企業誘致促進のため、下記の事業を行った。
国内における北陸地域への企業誘致(大規模産業展示会への出展)
・「テクノピア 2001 東京」への出展(平成13年5月：東京)
・「テクノピア 2001 大阪」への出展(平成13年7月：大阪)
北陸地域への外資系企業誘致活動
・「日韓交流展」への出展(平成13年11月：韓国・釜山)
・「対日本(北陸)投資セミナー」の実施(同上)
外資系企業立地推進セミナーなどへの参加、協賛
・日-EU対日投資シンポジウム(第19回外資系企業立地促進セミナー)(平成13年12月：東京)
広報資料の作成、更新
・ホームページの作成、リリース
- (9) 広報・情報提供活動
「会報」：第170号～第172号の3号を発行した。
「北経連の現況」：平成13年10月版を発行した。
「北陸の経済レビュー」：2001年12月版を発行した。
「北陸の次世代情報ネットワーク等の活用」
：平成13年10月発刊した。
景況、事業活動に関するアンケートを実施し、事業運営に反映させた。
- (10) 会員状況
会員増強に努力したが、昨年度より20社減少し、平成14年3月31日現在の会員数は492社となった。

以 上